

アイケア研究所レポート

Vol. **14**

〔特集〕

最適なメガネ選びは、まず、正しい検査から始まる

新生活のメガネ選びのために、 知っておきたい眼の検査の重要性

最適なメガネを選ぶために、最も重要な眼の検査について学びましょう。

春は、スタートの季節です。進学や就職はもちろん、異動や転勤などで環境が変わる方、趣味など、新たな活動をはじめ方も沢山いらっしゃるでしょう。

そして、新生活に合わせてメガネを新調することは、見た目をリフレッシュするだけでなく、アイケアの面から見ても非常に重要といえます。なぜなら、環境や用途などによって、メガネに必要な条件が変わってくるためです。今回は、新生活に最適なメガネを選ぶカギとなる「正しい眼の検査」についてご案内していきます。



暗い環境下での「夜間視力検査」

- ① 新生活シーズンに、メガネの新調をおすすめする理由
- ② 用途に応じたメガネの選び方
- ③ メガネスーパーのトータルアイ検査と世代別検査
- ④ 実用視力とドライアイの関係
- ⑤ 色覚特性とロービジョン
- ⑥ 高齢運転者講習で注目される夜間視力

おすすめ商品情報

«STORYコラボモデル» 「i-mine(イマイン) Personal Color Edition」



「アイケア研究所」は、メガネスーパーが中心となり、約800万人の顧客と、医療従事者、眼はもとより健康全般に関わる企業と連携しながら、眼の健康寿命の延伸を目指して最先端のアイケアの提供に取り組んでいます。「アイケア研究所レポート」では、毎日に役立つアイケア情報を皆様にお届けします。

1 新生活シーズンに、メガネの新調をおすすめする理由

新生活シーズンにメガネを新調するのは、用途に合った視距離が重要だから

新生活のメガネ選びは、おしゃれなデザインに眼を奪われがち。しかし、アイケアの観点から見れば、新生活のメガネを選ぶポイントは、新しい環境や仕事などに合った「視距離」にあります。

メガネレンズを選ぶ基準は、遠くがよく見える視力だけではありません。たとえば、遠くを見るための度数で作製したメガネで、パソコンなどの近見作業を長時間していると、無理に近くにピントを合わせようとして、眼に余計な負担をかけてしまいます。そして、それを繰り返すことによって、眼精疲労などの眼の疾病や老眼の進行などのリスクも増えていくのです。

新生活のスタートで、パソコン作業が中心になる方、車の運転が増える方、細かい手作業の趣味を始める方など、新しい環境や用途に合わせて、メガネの見直しや新調を行うことをおすすめします。

新生活のメガネ選びに必要なのは…？



年齢と共に視力も低下する 40代からは調節力サポートのメガネを

年齢を重ねると共に、眼の機能も衰えていきます。とくに40歳以上になると「近くのものが見えにくい、ぼやける…」といった老眼の初期症状が始まる方が増え、45歳にはピークを迎えます。老眼鏡をかけると老眼が進むという誤った知識を持つ方もまだ多いようですが、実際はメガネで眼の調節力をサポートすることで、よく見えるのはもちろん、眼への負担を軽減することができます。

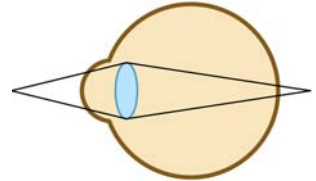
逆に、老眼が進んでもメガネをかけず、無理に眼のピントを合わせようとすると、眼への負担が大きくなり、ますます老眼を加速させてしまったり、眼精疲労などの眼の不調を引き起こす原因になってしまいます。また、眼のピントを何とか合わせようと眉間にシワを寄せて見るクセが付いたり、眼精疲労から上まぶたが垂れ下がってくる「眼瞼下垂」（がんけんかすい）という症状が現れたり、かえって年齢を感じさせることにもなりかねません。

「より若々しく、美しく」を目指すなら、この春こそ、最適な「調節力サポートメガネ」を選び、背筋をピンと伸ばし、イキイキとした表情で仕事やプライベートを楽しみませんか。

老眼による視機能低下のしくみ

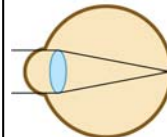
老眼

老眼とは、水晶体や毛様体筋が硬くなり、調節力が弱くなることで、近くのものが見えにくくなる症状のことを示す。



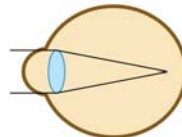
正視

眼軸の長さが標準で網膜にピントが合う。



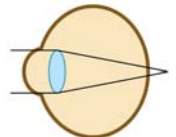
近視

眼軸が長く、網膜にピントが合わない。



遠視

眼軸が短く、網膜にピントが合わない。



若い世代の「スマホ老眼」にも要注意

10～30代の若い層に老眼のような症状が見られる「スマホ老眼」。これは、至近距離のスマホの小さな画面の見続けることが原因で、老眼のように眼のピント調節が利きにくくなる状態です。ほとんどが一時的なものです。繰り返すうちに視力低下に繋がるケースもあります。スマホから眼を離すと視界がぼやける、近くが見えにくいという方には検査をおすすめします。



2 用途に応じたメガネの選び方

調節力をサポートする累進レンズ

「老眼鏡」といえば、レンズに境目が見える「遠近両用メガネ」というイメージを持つ方も少なくないようです。しかし現在、主流となっている「調節力サポートメガネ」は、1枚のレンズで度数を段階的に変えた「累進レンズ」。このレンズは、見たい距離に合わせて3つのタイプから選べるのが特徴です。一般によく使われるのは、遠くから手元まで見えて汎用性の高い遠近両用レンズ、手元から3～5mの室内などで便利な中近レンズ、そして、手元から1m先までよく見えるデスクワークにピッタリな近々レンズがあります。

累進レンズの主なタイプと特徴

近くから遠くまで見える	手元から3～5メートル先までよく見える	手元から約1メートル先までよく見える
「遠近両用レンズ」	「中近レンズ」	「近々レンズ」
遠くを重視し遠方の視野は広いが、近くは左右の視野が狭い。パソコンの画面などの中距離に弱い。車の運転には最適。	室内専用。中間部を重視し、料理、家事などに向く。遠近両用より手前の視野が広いが、階段の昇降などは不便な場合も。	近くの視野が広く、奥行きのある見え方。パソコン画面と資料を交互に見る事務仕事やデスクワークなどに最適。

用途に応じた視距離を把握しておく

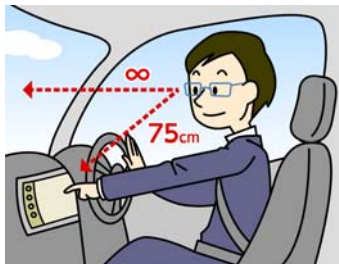
車の運転、パソコン作業、料理や掃除などの家事、ゴルフなどのスポーツ…と、その生活場面や用途によって、見たい領域や必要な視距離は異なります。新生活で環境や用途が変わる方は、どの視距離のメガネが必要か、作る前に確認してください。生活環境も仕事もとくに変化はないという方も、現在のメガネが適切なものか、見直してみingことをおすすめします。

たとえば車の運転時は、遠くの標識から、70～80cmくらい先のカーナビまで見える必要があるため、遠近両用レンズがおすすめ。カーナビを使用しない方には、より遠くが見やすい単焦点が適している場合もあります。デスクワークが多い方には近々～中近レンズ、パソコン中心の方は専用の単焦点レンズもおすすめです。遠くを見ることが多いゴルフの時は、単焦点か遠近両用。ゴルフ用に度数を調整すれば、より楽しめます。

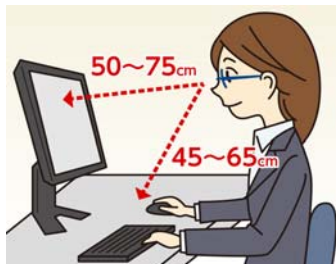
メガネの用途

仕事環境から選ぶなら	遠くから近くを見る	営業職	林漁業	教職者	運転士	建設業
	中間から近くを見る	介護士	医師	秘書	調理師	理・美容師
	主に近くを見る	事務職	オペレーター	歯科医師	ゲーム制作	コンピュータ師
趣味用で選ぶなら	遠くから近くを見る	スポーツ	旅行	ドライブ	フィッシング	登山
	中間から近くを見る	料理	カラオケ	カルチャー	盆栽	演奏
	主に近くを見る	絵画	書道	読書	編み物	陶芸

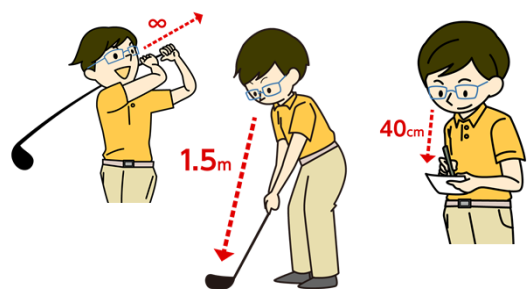
各作業に必要な視距離（例）



車の運転時は…
標識を見る遠くから、車の計器やカーナビを見る75cmくらい



パソコン作業時は…
デスクトップ画面は、50～75cm、ノートパソコンやキーボードは45～65cmくらい



ゴルフのプレーでは…
ボールの行方を見る遠くから、スコアカードを見る40cmくらい

3 メガネスーパーのトータルアイ検査と世代別検査

最適なメガネを選ぶために生まれた メガネスーパーのトータルアイ検査

眼の状態や必要な視距離に合った「最適なメガネ」を選ぶには、まず、「正しい眼の検査」を行うことが重要です。正しい眼の情報を把握できなければ、どんなに高品質のレンズを使用しても、見えないメガネや、過矯正で疲れるメガネになってしまい、眼に悪影響を及ぼしてしまいます。

そこで、メガネスーパーでは、眼年齢や眼体力、眼環境、使用中のメガネまでもチェックする「トータルアイ検査」を独自開発し、お一人おひとりに最適なメガネづくりを進めています。さらに詳しく調べたい方には、「プレミアム検査」として、両眼で見る能力を調べる眼位検査、見える範囲を調べる視野角検査、色を認識する力を調べる色覚検査を用意。

また、トータルアイ検査のオプションとして「世代別検査」を導入しているのも特色のひとつです。14歳以下の世代には眼の成長期をサポートする「眼育検査」、15～35歳のスマホ世代には「スマホ老眼検査」、36～54歳には「ホームBiz検査」、55～64歳の「ヘルスケア検査」、65歳以上には「アクティブ検査」と、その世代特有の眼の状態やライフスタイルに合わせた検査とアドバイスを行うと共に、視覚機能を向上させるビジョントレーニングも提供しています。



トータルアイ検査の様子



メガネスーパーのトータルアイ検査+オプション検査

世代の目安	共通検査 ¥500	世代別検査 +¥500	主な検査メニュー
～14歳	トータル アイ検査	眼育検査	● 視野・視覚検査 ● 色覚検査 ● ビジョントレーニング（集中力アップ）
15～35歳		スマホ老眼検査	● 輻輳量検査 ● 下方回旋量検査 ● ビジョントレーニング（眼位ストレッチ）
36～54歳		ホームBiz検査	● 水平視線検査 ● 下方回旋量検査 ● ビジョントレーニング（眼位ストレッチ）
55～64歳		ヘルスケア検査	● 視線角検査（数文字） ● 下方回旋量検査 ● ビジョントレーニング（脳トレ&疾病予防）
65歳～		アクティブ検査	● 視線角検査（数文字）、輻輳量検査、下方回旋量検査、アムスラー検査、DVA検査 ● ビジョントレーニング（脳トレ&疾病予防）

※料金表示は、税別です。

トータルアイ検査を行うからこそ、オーダーメイドのレンズが作製できる

眼の状態や見え方は、お一人おひとり異なります。左右の眼の位置や高さも違えば、顔の骨格、顔を傾けるクセや姿勢などまで。さらに、使用するメガネフレームによって、焦点の位置や眼とレンズの距離、レンズの角度などの要素も見え方に関わってきます。

メガネスーパーは、トータルアイ検査に基づいて、それらすべての条件に対応すべくレンズを多角的に調整し、ベストな見え方を実現する「オーダーメイドのレンズ」を作製しています。従来の眼の検査だけでは、自分にピッタリのレンズを作ることはできません。トータルアイ検査で細かな条件を把握することによって、はじめて最適なレンズを提供することができるのです。メガネをかけてもよく見えない、眼が疲れるという方も、ぜひメガネスーパーにご相談ください。



負担軽減レンズやプレミアムレンズなど高品質レンズの品揃えも充実

メガネスーパーでは、独自開発による負担軽減レンズ“MEKARA”のほか、高機能、高精度のプレミアムレンズを多数取り揃えています。

また、メガネスーパーのレンズには、標準で「UVカット」「反射防止」「汚れ防止」をプラス。さらに、文字がくっきり、景色が鮮明に見える「クッキリコート」、液晶画面の眩しさを軽減する「ブルー光カットコート」、「HYPER耐傷コート」、花粉やほこりをカットする「ほこりガードコート」、厚いレンズを屈折率を変えずに薄くする「美仕上げ」、レンズの表裏を削ることで高級感や美しさを与える「クリスタル仕上げ」など、多様なオプションがあります。



「ブルー光カットコート」



「美仕上げ」

メガネのフィッティング技術や充実のアフターサービスにも注目

メガネの有効性を最大限に発揮させるためには、レンズの種類や光学的な正確さといった「光学的要素」、メガネの重さや大きさ、加重バランスなどの「力学的要素」、顔や全体的な雰囲気、ファッションとのバランスといった「美的要素」の3要素が重要といわれています。メガネスーパーは、オーダーメイドのレンズを最大限に活かすフィッティングを行うことによって、快適で見た目も美しいメガネを提供しています。

また、メガネをご購入後も、最大1年間のワイドな保証を行う「HYPER保証システム」、わずかな追加料金で、3年間完全保証に対応する「HYPER保証プレミアム」と、最高の見え心地、かけ心地を継続できるよう、万全のアフターサービスをご提供しています。新生活のメガネ選びは、眼の健康寿命延伸をサポートするアイケアカンパニー、メガネスーパーにお任せください。

HYPER保証システム

見え方 HYPER 保証

6ヶ月以内なら何度でも度数変更は無料！1年以内は半額！

品質 HYPER 保証

正常使用で品質に問題があった場合は1年以内なら無料で交換！

破損 HYPER 保証

事故・火災での破損は1年以内なら何度でも通常価格の半額で交換！

※プレミアム保証は、わずかな追加料金で、3年間完全保証！
3年間保証を使わなかった場合は、メガネスーパーのポイントに交換OK！

4 実用視力とドライアイの関係

健康診断の視力検査は役に立たない？ 視力検査の結果と日常生活での見え方とは違う

健康診断などの視力検査の結果（遠方視力）では、メガネによる視力矯正は必要ない視力とされても、実際の見え方に不便を感じる場合があります。それは、なぜなのか。一般的な視力検査では、ランドルト環と呼ばれる「C」のマークの切れ目を見分けることで測ります。この時、何度もまばたきをしたりして一瞬でも見分けられたら、見えたと判断。ものを見る能力の最大値を検出するのです。しかし、日常生活では常に最大の能力で見るわけではないため、検査の結果とは差が生じてしまうと考えられています。



ランドルト環

連続して視力を計測する実用視力 ドライアイで実用視力が低下する傾向に？

実用視力は、連続して視力を測定することによって視機能を評価するもの。従来の視力検査が一時点の視力であるのに対して、実用視力の計測は経時的に視力を測定し、標準偏差、測定時間内の最高視力と最低視力、平均応答時間、規定の時間内のまばたき回数などを計測します。この実用視力を計測・分析することによって、私たちが日常生活で感じている視力とより近い検査結果が得られ、これまでの視力検査では得られなかった見えにくさや視機能の低下がより客観的に評価できるものと考えられています。

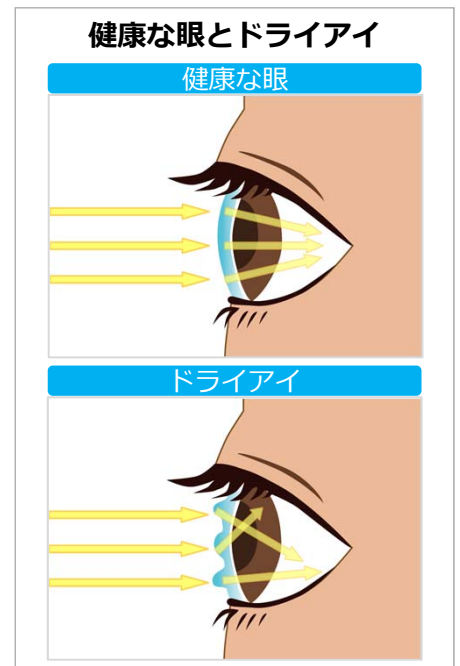
正常な視力の方でも連続して視力を測定すると、測定開始直後に比べてやや視力が低下することがありますが、ドライアイ患者は、視力低下の度合いがより大きいことがわかっています。とくにドライアイの状態で、まばたきを制限すると、角膜を覆う涙液層が不安定になり、見える像がブレるのが原因と考えられます。ドライアイの方は、視力検査で得られる視力は良いのに「見えづらい」と感じるケースが多いのもそのためです。



実用視力の低下には ドライアイ対策が必要

通常、涙はまばたきをすると、眼の表面に均一に広がります。しかし、ドライアイの方は、眼の表面に涙がいきわたらなくなり、眼に入る光が拡散。ものが鮮明に見えなくなってしまい、実用視力が低下した状態になります。眼の疲れや渇き、痛みを感じたり、眼がゴロゴロする感じがしたら、ドライアイのサインかもしれません。

ドライアイは、高齢化やエアコンの使用、パソコンやスマートフォンなどの使用、コンタクトレンズの装用などに伴って増え続けています。その対策としては、まず、目薬で眼の乾燥を防ぐことが挙げられます。また、とくにパソコンやスマホを長時間使用する方は、まばたきが少なくなりがちであることも、ドライアイを加速させる原因のひとつ。作業が1時間続いたら、意識的にゆっくりまばたきをしたり、目を閉じて休める、ホットアイマスクで眼の血行を促すなどのセルフケアを心がけることも大切です。

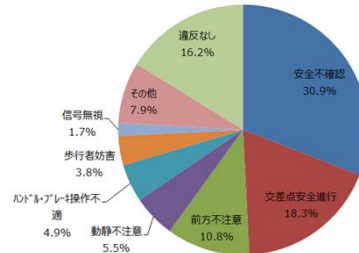


5 高齢運転者講習で注目される夜間視力

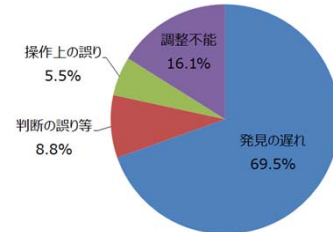
増える高齢運転者の交通事故 最も多い違反は「安全不確認」

高齢運転者による交通事故は、今や社会問題化しています。そして、高齢運転者が関与した交通事故のうち、もっとも多い高齢運転者側の違反は「安全不確認」（構成率30.9%）です。高齢運転者は、安全運転を心がけているつもりでも、客観的に見ると安全運転とはいえない点があると考えられています。その理由としては、①注意力や集中力の低下、②瞬間的な判断力の低下、③過去の経験にとらわれて「見なくてもわかる、こうに違いない」と判断してしまう…などが挙げられます。これらは単に「不注意」と片付けられるものではありません。高齢運転者は、視覚をはじめとする認知機能の低下や身体機能の変化によって、対象の見落としや、反応の遅れなどが発生しやすくなる可能性が高いためです。

高齢運転者の違反別に見た交通事故発生状況



高齢運転者の人的要因別に見た交通事故発生状況



※出典：警視庁交通総務課統計

※構成比の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が100パーセントにならないことがあります。

高齢運転者で義務付けられた「夜間視力検査」 眼の老化による夜間視力の低下が事故の元に？

高齢運転者による事故の人的要因とされている「不注意」には、老化による視覚機能の低下も大きく関わっていると考えられます。一般に、運転行動は、「認知」→「判断」→「操作」のフィードバックといわれますが、外界から情報を得ることが「認知」であり、その90%以上は眼から得られます。したがって、視覚機能の異常によって誤認が生じると、「判断」、「操作」を誤り、交通事故に繋がるリスクも大きくなるのです。

とくに運転情報の誤認が生じやすい夜間の視力は、交通事故防止のために重要視されてきています。70～74歳の方が運転免許の更新を申請する際に必要な高齢者講習においても、「夜間視力検査」を受けることが義務付けられています。運転中に動いている交通環境を見極めるのに必要な「動体視力」や、両眼をバランスよく使って距離を把握する「深視力」などと共に、夜間視力に直接関係する「明暗順応」の衰えは、発見の遅れや見落としなどの原因になります。また、見えないことから平衡感覚が失われたり、情報が脳に伝わるまでに時間がかかり、対応の遅れにも影響が考えられます。

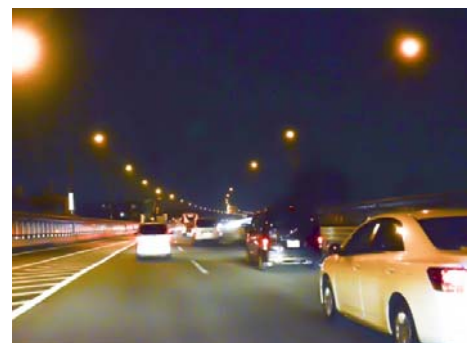
高齢運転者だけでなく、全世代の生活者において、夜は視環境が非常に悪くなります。長距離ドライバーの夜間の走行においても、心身に相当の疲労を与えられることがわかっています。とくに夜間の運転や歩行の多い方、暗い場所での仕事に携わる方などは、眼科やメガネ専門店で夜間視力検査を受けることをおすすめします。必要に応じて夜用のメガネをかけることや、眼の疲労を取るセルフケアを行うことは、安全を守るためにも、眼の健康のためにも非常に重要なことです。

運転行動と 夜間視力低下のリスク



夜間視力低下
による誤認

…をフィードバックするが、
視覚から誤った情報を得ると
事故の原因に繋がるリスクが
大きくなる。



夜間視力検査を受けて、夜間専用のメガネを作る

メガネスーパーが展開する「DOCK(ドック)」の白金台本店では、夜間視力検査を行っています。暗い場所で瞳孔が大きくなった結果、眼に入ってくる光の屈折領域が広くなることで、近視の度数が強くなったり、乱視の角度が変わったり、また、明暗順応などの視覚機能によっても視力に影響が与えられます。

この検査システムでは、昼間の明るい環境下と、夜の暗い環境下での視力の違いを確認できるほか、瞳孔の大きさの変化やズレなど、眼の状態も確認することができます。そして、この検査によって、昼間用のメガネとは違う、夜間専用最適なメガネを作ることが可能になります。

シニア世代の方はもちろん、夜、車を運転する方や、夜間の外出、夜間の作業などが多い方は、ぜひ、メガネスーパーにご相談ください。

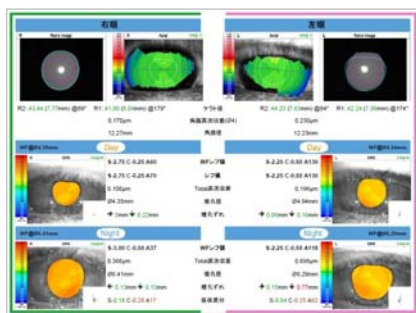
「夜間視力検査」を体験してみると…



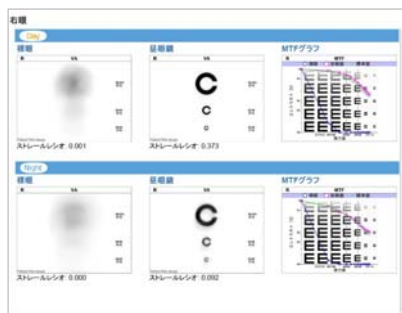
暗い環境を作って視力と眼の状態を検査する

検査室では、明るい環境で「昼間視力」、暗い環境を作って「夜間視力」の検査を行います。

裸眼の昼/夜、メガネをかけた状態の昼/夜、それぞれの条件で、広範囲な領域で測定された屈折度と角膜形状のデータを解析。見づらさの要因をさまざまな角度から確認することができます。



被検者の眼の状態を総合的に評価するための基本情報画面。左右眼の情報を同時に表示し、レフ値、収差から計算されたSCA、高次収差量、昼夜間の違いなどが確認できます。



それぞれの状況下での見え方と、MTF(コントラスト解析)グラフが表示されます。

- ・裸眼(昼)・裸眼(夜)
- ・昼眼鏡(昼)・昼眼鏡(夜)

見づらさの要因を確認し 夜用メガネを提案

眼の状態を総合的に評価するほか、昼夜の見え方を解析。また、昼夜間の眼の状態を表す各マップで瞳孔径の違いによる視力への影響への影響を確認し、夜間見づらいと訴える被験者への夜用メガネの提案が可能になります。

2017年3月末日現在

「夜間視力検査」を受けられるメガネスーパーの店舗

DOCK by メガネスーパー 白金台本店

所在地：東京都港区白金台4-8-13 メゾン・ドウ・ヴィレ白金台1階
(東京メトロ南北線白金台駅1号出口より徒歩2分)

営業時間：10:00～19:30 定休日：年中無休

電話番号：03-5447-7006

※コールセンターに繋がることがあります。

※オープン直後やお昼休みは、電話が混み合うことがあります。



6 色覚特性とロービジョン

色覚特性が再び注目されてきた理由とは

「色覚特性（いわゆる色盲・色弱）」とは、多数派は、赤100：緑100：青100の割合でバランスよく色を感じるものが、赤60：緑100：青100というように色の感度がアンバランスな状態にある眼の特性です。こうした色覚特性を持つ方は、日本では男性で20人に1人、女性は500人に1人存在するといわれています。

2003年度から小学校の健康診断で義務付けられていた色覚検査が廃止され、現在では個人の任意で受ける検査となっています。しかし、これによって本人や家族が色覚特性を認識する機会がなくなり、学校や職場、さまざまな生活場面で色の識別が必要になり、困難が生じるケースも増え、再び色覚検査の必要が見直されてきているのです。

色覚特性の方が日常生活の中で困ること

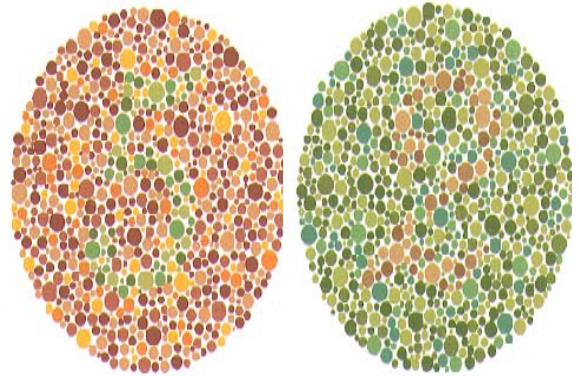
厚生労働省においては、社員の採用時に色覚特性の方に対して、根拠のない採用制限を行わないよう指導しているといます。しかし、色の識別が必要な職業もあり、本人や家族が色覚特性を知らないために、対応が遅れてしまう可能性もあるのも事実です。

自衛隊や警察関連、航空会社、調理師専門学校などの一部の学校では入学を制限されることがあるほか、デザイン関係や飲食関係など微妙な色の識別が必要な職種では就職できないケースもあります。また、就職は出来ても、就業中に色を識別することが必要になり、困難が生じるケースも少なくありません。まず、自分がどんな色が見えにくいかを自覚し、色の誤りをしないよう、予め対策を講じておくことが大切です。

色覚特性の98.2%の方が補正可能な「ネオ・ダルトンレンズ」

色覚特性の98.2%の方が補正可能な色覚補正レンズ「ネオ・ダルトンレンズ」は、現在、2万人以上から利用されています。色覚補正レンズとは、光干渉法により感度の強すぎる色の光をカットし、それぞれに適したフィルターを製作し、メガネとして使用するものです。メガネスーパーでも「ネオ・ダルトンレンズ」を取り扱っており、すでに多くのお客様が日常生活の困難を克服し、喜びの声が寄せられています。

色覚検査してみよう！



2つの図の中にそれぞれ数字が見えますか？

読めない、または読むのに大変な苦勞が強いられる場合は、色覚特性の可能性があるため、精密検査をお勧めします。

多数派の見え方と少数派の見え方

<紅葉と神社の風景>



<焼肉を焼いてるところ>



子どものロービジョンと大人のロービジョンの違い

子どものロービジョン（弱視）とは、先天性の器質的な障害や疾病のほか、8歳くらいまでに、眼の中では見えている鮮明な像が脳と結ばれないことによって、視覚中枢の発達神経が妨げられ、視力が出にくい状態となり、メガネなどで矯正しても思うように改善されないことをいいます。一方で、たとえ裸眼視力が0.1以下であっても、メガネで矯正して視力が1.0以上出る場合は弱視とはいいません。

よく転んだりモノにぶつかる、遠くを見る時に眼を細める、集中力がなく飽きっぽい、片方の眼を閉じて見る…などの子どもの行動が見られたら、視力低下のサインかもしれません。1日も早く眼の検査を受けさせましょう。早期発見・早期治療をすれば、視力発達のための処置をとることができます。

一方、大人のロービジョンは、緑内障、糖尿病性網膜

症、網膜色素変性症、加齢黄斑変性、網膜剥離などの病気や合併疾病によるもので、日本人に多い失明原因ともなっています。しかも、これらの病気は自覚症状がほとんどないため、長年放置した末に失明に至ることも珍しくありません。なかでも失明原因1位の「緑内障」は、統計では40才以上の人の30人に1人の割合で発病し、8割の人は緑内障が未発見のまま放置されているといえます。早期に発見すれば、失明を回避できる可能性は高くなるので、毎年、この時期に必ず検査すると決めておくのも良いでしょう。

子どものロービジョンは
自覚できないケースが
多いため、
小さな異変も見逃せない



大人のロービジョンは
眼の病気や合併疾病が多く、
年齢が上がると
リスクも増大する

身体障害者手帳の取得とロービジョンケアの補助用具購入の申請

ロービジョンの方が、たとえわずかでも残された視機能を最大限に活用し、可能な限り自立した快適な生活を送るための「ロービジョンケア」をサポートする制度があります。

まず、視覚障害者等級表を基準とした視力・視野の程度によって、視覚障害が認定されると「身体障害者手帳」が交付されます。そして下記の要領で、手続きを行います。

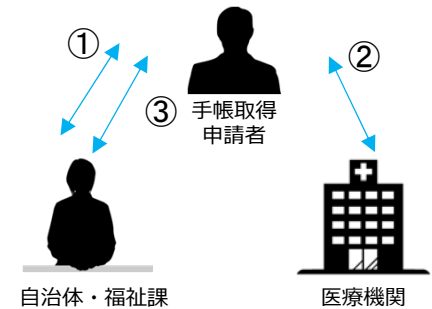
①市区町村で、「身体障害者診断書・意見書」と「身体障害者手帳交付等申請(届出)書」をもらう。

②病院に「身体障害者診断書・意見書」を提出し書類に記入をしてもらう。

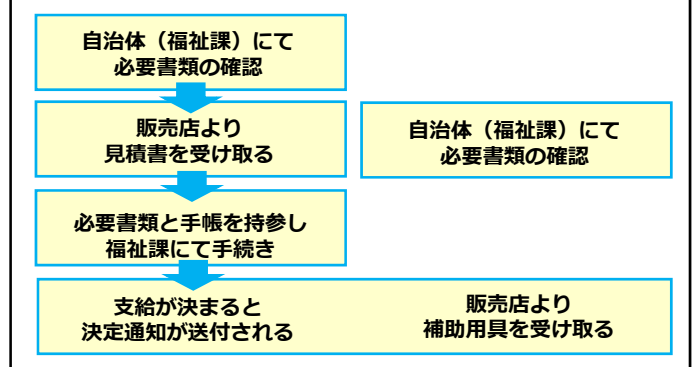
③書類が揃ったら、市区町村の申請窓口へ提出。
認定後、身体障害者手帳が交付される。

そして、視覚障害者の認定を受け、身体障害者手帳が交付されると、補助用具の購入時の補助をはじめとする自治体等のサポート制度を利用できます。メガネスーパーでは、安全つえ（白杖）やルーペ、遮光眼鏡、携帯型拡大読書器などロービジョンケアの補助用具の品揃えも充実。いつでも気軽にご相談ください。

身体障害者手帳の取得の流れ



補助用具購入までの流れ



おすすめ商品情報

人気女性誌「STORY」×メガネスーパーの特別コラボ第2弾！ パーソナルカラーで貴女の個性を引き出す美メガネ **i-mine Personal Color Edition新発売！** (イマイン パーソナルカラーエディション)

『i-mine（イマイン）』は、2015年秋、メガネスーパーがお客さまの声と“欲しい”に徹底的にこだわった全社横断商品企画プロジェクトから生まれた商品です。仕事の顔、母の顔など多面体の顔を持つ多忙な女性の表情を輝かせてくれるデザインと、充実機能の掛け心地を追求した、まさにミドル世代女性の願いを叶える商品となっています。

そして、その第2弾として『i-mine Personal Color Edition』を今春発売。今回のシリーズでは、上品さと高級感、大人にふさわしいデザイン・質感を追求し、パーソナルカラーの概念をカラーラインアップに導入することで「貴女に似合う美人色」を提案しています。



「STORYコラボモデル」 「i-mine(イマイン) Personal Color Edition」 STORY編集部セレクトの限定カラー パーソナルカラーで選べる4型

「春」の色は若々しい印象の
ピーチピンク



「夏」の色は知的で清潔感あふれる
ネイビーブルー



「秋」の色は洗練された品格ある
モカブラウン



「冬」の色は艶っぽさを演出する
ディープボルドー



■商 品 名：『i-mine（イマイン） Personal Color Edition』

※メガネスーパー×光文社「STORY」コラボモデルに加え、通常モデルも同時発売

■発 売 日：2017年 2月24日（金）

■販売エリア：全国のメガネスーパー店舗

■価 格：25,900円(税抜)

アイケアカンパニー宣言！